

中学生会議を開催しました

開催概要

市内の中学校に通う28名の中学生に参加いただき、中学生会議を行いました。中学生会議は、次世代を担う若い世代が考える富士宮市の将来について話し合っただき、第6次富士宮市総合計画策定の検討に活用するために開催しました。

- ◆日時：2024年6月1日（土）
9:00～12:00
- ◆会場：富士宮市役所7階
- ◆参加者数：28名



当日のプログラム

●●テーマ●●

富士宮市で実現したい理想の暮らしから考える富士宮市の将来像

- ◆開会・あいさつ：中学生会議の趣旨を説明しました
- ◆ガイダンス：プログラム・本日の目標（ゴール）の説明をしました
- ◆アイスブレイク：自己紹介をし、グループにどんな人がいるか確認しました
- ◆個人ワーク：「富士宮市で実現したい理想の暮らし」を考えました
- ◆グループワーク：7グループに分かれ富士宮市の将来像（キャッチフレーズ）を考えました
- ◆発表：グループワークの内容を発表しました
- ◆閉会：共感できるキャッチフレーズに投票をし、写真撮影をしました



グループワークの成果

観光客が市民になるまち

富士宮市が通過型観光地から宿泊型観光地に変わり、さらに観光客が市民になれるようなまちを作ることが大切だと思う。

どの世代でも安心してらせるまち

地域の行事やボランティア活動に参加して、地域の人との関係を深め、富士宮市が活性化してほしい。

地元住民が笑顔で暮らせるまち

市民が交流し、楽しく遊び、体を動かし、リラックスでき、自然に囲まれたきれいなまちで暮らしたい



自然と活気×未知～市民と観光客に新しい出会いを～

富士宮市民にとっては当たり前存在となっている富士山や自然は、観光客にとっては素晴らしいものであるため活かし、さらに富士宮市には不足している時代の最先端の「未知」が揃うと良い。

住んでる人から観光に来る人までが満足できるまち

市民が家族と遊べる場所や勉強できる場所、運動ができる場所が増えて楽しく暮らしたい。特産品や宿泊施設を充実させて、観光客がたくさん来てにぎやかになってほしい。

全世代が住みやすいまち

交通の便が良くなれば、住みやすくなり、観光客も行き交いやすくなり、働く場所も増えると思う。
人口増加のために観光が重要。



若者が充実して暮らしやすいまち

富士宮をもっとPRして有名にして、若者が充実して暮らせるまちにしたい。



感想

短い時間でしたが充実した意見交換ができ、参加者の皆様からは、満足度の高い感想をいただきました。

- ◆富士宮市の将来について深く考えることができ良い経験になりました。
- ◆今日出た意見が実現できればいいな。
- ◆他校の人との交流ができて楽しかった！
- ◆3時間があっという間でした。
- ◆大人になっても富士宮市に住みたいです。
- ◆今ないこと、他の市が思いつかないようなことを実践していいまちを目指したい。

